

駐車場

北条橋

岱崎出丸

三ノ丸堀

田尻の池・箱井戸

二ノ丸橋

西ノ丸

障子堀

溜池

北ノ丸

本丸・天守台

本丸西橋

宗閑寺

箱根旧街道

駐車場

山中城は、戦国時代末期に小田原に本城をおいた、後北条氏が築城しました。その後豊臣秀吉と不仲になり、秀吉の小田原攻めに備え、急遽堀や岱崎出丸等の整備や増築を行うも、未完成のまま豊臣軍の総攻撃を受け、わずか半日で落城したと伝えられています。400年前の遺構がそのまま復元され、土だけの山城は全国的にも非常に珍しく、国指定史跡となっています。

●障子堀

後北条の特長が良く現れている堀で、障子のさんのように見えることから障子堀といえます。ここは用水池を兼ねた水堀で、山城では非常に珍しいものです。



●本丸西橋

本丸から二ノ丸の間の堀にかかる橋で、左側半分は土橋。いざというときは右半分の木橋を堀に落とし、本丸への侵入を防ぐことができます。



●山中城将の墓

城主松田康長、副将間宮康俊などの墓で、三ノ丸宗閑寺境内にひっそりと苔むしています。隣には豊臣方の武将一柳直末の墓もあります。

[コラム] 山中城まつり

毎年5月の第3日曜日には往時を再現したお祭りが行なわれます。北条・豊臣両軍の戦いを素材とした戦国絵巻を模擬合戦は勇壮で、400年前の歴史をしのばせてくれます。会場では、山中城音頭、農兵節、三島ばやし、笹原太鼓の演奏や大好評の箱根西麓特産の野菜の即売会、箱根街道名物“山かご”乗車無料サービスもあります。

※2011年は開催中止となりました。

